

# がん悪性進展克服のための 標的分子研究と革新治療

**日時** 2012年10月31日(水)

**場所** 金沢大学角間キャンパス(金沢市角間町)  
自然科学本館(図書館棟)1階大会議室

## プログラム

13:30-13:40 開催の挨拶 金沢大学がん進展制御研究所 所長 向田 直史

### 第一部 がん遺伝子とエピジェネティクス 座長 大島 正伸

13:40-14:15 『ヒストンのメチル化制御とがんの悪性化』  
金沢大学がん進展制御研究所 鈴木 健之

14:15-14:50 『RBがん抑制遺伝子のエピジェネティック機能』  
金沢大学がん進展制御研究所 高橋 智聡

#### 特別講演 1

14:50-15:40 『生活歴を刻むエピジェネティック異常とその機構』  
国立がん研究センター研究所 牛島 俊和

休憩(20分)

### 第二部 がん微小環境と分子標的治療 座長 須田 貴司

16:00-16:35 『がんの発生・進展過程と線維化』  
金沢大学がん進展制御研究所 向田 直史

16:35-17:10 『肺がんの分子標的薬耐性のメカニズムとその克服』  
金沢大学がん進展制御研究所 矢野 聖二

#### 特別講演 2

17:10-18:00 『EML4-ALKがん遺伝子の発見と分子標的療法の実現』  
自治医科大学 間野 博行

18:00-18:05 閉会挨拶 金沢大学がん進展制御研究所 副所長 松本 邦夫